



マーク S. ライオン

国際会長

2026～2027年度



奉仕に根ざして

堂々とそびえ立つオークの木。それは強さと不屈のシンボルです。何事にも動じず、何世代にもわたり人々に勇気を与える揺るぎない象徴として、圧倒的な存在感を放ちます。目的と奉仕に根ざすライオンズは、まさにその大樹のようです。私たちの強さの源は、ただ気高くそびえることにあるのではなく、むしろ、私たちが周囲の世界にもたらす憩いと、恵みと、いのちにあります。

ライオンズクラブは100年以上にわたり、私たちの地域社会とまちを支え、力づけ、奉仕してきました。困難なときに支援を、絶望のときに希望を、最も必要なときに思いやりを届けてきました。奉仕こそが、私たちの組織を育てる土壌です。私たちが寄り添う人生、私たちが変える地域社会、私たちがもたらす影響は、すべてこの土壌の上に実ります。

団結した人たちの底力の象徴となったチャーター・オークのように、今、ライオンズがその真理を体現します。今日もライオンズが誰かに食事を手渡し、どこかで病院を建て、子どもに手を差し伸べています。その一つひとつが、私たちの奉仕が大地に深く、力強く根ざし、末永く続いていくことの証なのです。



奉仕で ともに成長する

奉仕する一瞬一瞬が、私たちのクラブとコミュニティの土台を確かなものにしてくれます。私たちがともに成長し、力を合わせて進んでいくための方法をご紹介します。

ルーツに立ち返る。

奉仕への決意こそが、私たちのアイデンティティです。大小さまざまな奉仕活動に目を向けることで、私たちはコミュニティを、クラブを、そして私たちが共有する絆を強めることができます。奉仕の喜びと、そこから得られる生きがいを楽しみましょう。

種を蒔く。

ライオンは誰でも、自分のクラブを成長させる力を持っています。新しい仲間が増えるたびに、奉仕の幅も、影響力も、可能性も広がります。より多くのことを実現し、地域のためにより大きな力になれるのです。新しいメンバーを招待し、成長の種を蒔きましょう。

リーダーシップを発揮する。

私たちは、奉仕事業を通じてだけでなく、私たちが取り組む問題や当事者のためのアドボカシー活動を通じて、誰かの人生を変えています。思いを共有する地域社会のキーパーソンやパートナーたちと手を取り合うことで、私たちはリーチを広げることができます。今こそ、大きな対話を始め、さらに大きな変化を生み出しましょう。

国際財団と助け合う。

ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) は単に資金を提供する機関ではなく、思いやりと希望のライフラインです。ライオンズと LCIF の、人生を変える活動を可能にするのはあなた。LCIF を支援し、LCIF の支援を受けましょう。

